

令和2年度 和歌山市立貴志小学校 スクールプラン

校長名 西岡 美也子

作成日 令和2年5月14日

和歌山市学校教育指針

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子供の安全確保の徹底
- 地域共にもある学校づくりの推進

保護者・地域の願い

- 学力の定着
- 楽しい学校
- 相手の気持ちがわかる子供
- 地域にほこりをもつ子供

【学 校 教 育 目 標】

自ら考え、正しく判断し、進んで実践する力を身につけた
人間性豊かな貴志の子供の育成をめざす

【めざす児童像】

- ・ めあてをもってやりぬく子
- ・ 思いやりのあるやさしい子
- ・ たくましく生きる元気な子
- ・ 地域にほこりをもつ子

前年度の学校評価

- 熱心な授業、楽しい学校の様子が感じられる。
- 友達や家族の大切さや人権についての学習に取り組んでいる。
- 学校と地域の協力の必要性を強く感じる。

児童の実態

- あいさつができる
- きまりを守って行動する
- 最後までやり通す力が弱い
- 家庭での学習習慣がついていない

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の定着
- ◎児童主体の授業づくり
- 家庭学習の定着

豊かな心の育成

- ◎道徳・人権学習の充実
- ◎いじめの早期発見・未然防止
- 読書活動の推進

健やかな体の育成

- ◎体力向上
- ◎基本的生活習慣の確立
- 危機回避能力の育成

地域とともにある学校

- ◎家庭・地域との連携充実
- ◎地域資源の活用推進
- 中学校区における学校間連携の推進

具体的な取組

○ 個人思考の時間を確保し、自分の考えをしっかりと持たせ、話し合わせる。授業の振り返りを大事にし、思考力・表現力の向上を目指す。

○ 話し方、聞き方の系統的な指導で言語環境を整え、言語能力の育成を図る。

○ 算数科を中心に少人数での取り出しやTT指導を行う。

○ ICT等を活用し、教材の可視化を図る。

○ 道徳や人権学習の授業の充実させ、生活場面や他教科への関連を図る。

○ いじめアンケートを各学期に一度実施し、いじめの早期発見に努め、いじめを許さない指導を徹底する。

○ 「うちどく」の組織を継続し、読書の習慣づけを図る。

○ 児童会が中心となり、「朝のあいさつ運動」等に取り組む。

○ 体育科の学習を充実させる。

○ 大休憩や昼休憩にみんな遊びやチャレンジランキングに参加して、楽しく協力しながら体力向上を図る。

○ 早寝・早起き・朝ごはんを進める。

○ 集団登校で、ルールやマナーを守って登校する。

○ 避難訓練等を活用し、危機回避能力を育成する。

○ 学校便りを発行し、教育活動を具体的に発信する。

○ 保護者や地域の方等から図書ボランティアを募り、読み聞かせをしていただいたり、総合的な学習やクラブ等で、地域の方々との交流を行ったりする。

○ 貴志中学校区の小学校で拡大現教を行い、研究授業の交流をする。

○ コミュニティスクールや共育で地域の方との交流を図る。

指標

- ・ 全国学力・学習状況調査で県平均正答率を上回る
- ・ 授業がわかる(児童 80%)

- ・ 学校が楽しい(児童 80%)
- ・ いじめの解消(児童 100%)
- ・ 図書の本を借りる(児童100%)

- ・ 積極的に運動に取り組んだ(教師 90%)
- ・ 朝ごはんを食べた(児童 100%)

- ・ 学校の様子が伝わった(保護者 90%)
- ・ 地域の方をゲストティーチャーとして招いた授業を行った。(教師 75%)
- ・ 拡大現教を行い、授業の交流を行った。

◎：特に重点的に取り組むこと